教育計画

研修・会議		目標	内容	対象者	担当者
看護部教育委員会		1 看護職員一人ひとりの生涯学習を支援し、人材育成を進める	1 教育プログラムの立案・実施・評価 2 主任セミナーの企画・運営 3 看護・介護を語る会の企画・運営 4 レベル別ラダー評価規準の策定 5 レベル認定審査		副看護部長 師 長
1年研修		1 社会人・看護職員として必要な基本姿勢と態度を身につける 2 日常生活援助のための基本的知識技術・態度を身につける 3 職場環境に慣れ、コミュニケーションを図ることができる 4 受け持ち看護師の役割を学び実践する	1 社会人としての心構え 2 接遇 3 医療事故防止 (KYT 薬剤の取り扱い) 4 感染管理 5 看護技術研修 6 固定チームナーシングについて 7 看護診断 8 看護実践 (多重課題) 9 事例報告会 10 メンタルヘルスについて	新人看護師	師 長 主 任
看 つ 実 践 能 力 を 高 め る は 修	看護過程	1 事例を通して看護過程を学び、実践にいかせる	1 事例検討 2 意図的な情報収集 3 統合アセスメント 4 看護診断の妥当性	レベル取得希望者	師 長 主 任
	看護倫理	1 倫理的視点をもって看護実践ができる	1 看護職の倫理綱領の理解 2 事例検討	レベル取得希望者	
	入退院支援	1 入退院支援に必要な知識を学び患者・家族の意向に沿った支援につなげることができる	訪問看護認定看護師講義 1 入退院支援の基礎知識 2 入退院支援ルールブックの活用について 3 ロールプレイ・GW	レベル取得希望者	
	意思決定 支援	1 意思決定支援に必要な知識を学び患者・家族の意向に沿った支援につなげることができる	訪問看護認定看護師講義 1 意思決定支援の基礎知識 2 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスにおけるガイドライン 3 価値観の違いを知る 4 意思決定支援の進め方 5 事例検討	レベル取得希望者	
	BLS	1 急変時に対応できる	1 BLS とは 2 BLS の実践 3 DMAT 活動	レベル取得希望者	

	感染管理	1 標準予防策を理解し、手指衛生のタイミングを知る	1 感染管理認定看護師講義 2 グループワーク・発表		
	呼吸	1 フィジカルアセスメントを習得し、看護実践にいかすことができる	1 呼吸器疾患看護認定看護師講義 2 実技		
	摂食嚥下	1 フィジカルアセスメントを習得し、看護実践にいかすことができる	1 脳卒中リハビリテーション認定看護師講義 2 実技	レベル取得希望者	
	高齢者	1 加齢に伴う心身の変化を理解し、総合的なフィジカルアセスメントと関わり方を学ぶ	1 認知症認定看護師講義 2 高齢者体験 3 事例検討	レベル取得希望者	
	がん看護	1 がん患者の病の軌跡から全体像を理解し、看護実践に活かせる技術を習得できる	1 対象理解 2 がん化学療法の基礎 3 エンゼルケア 4 グループワーク・事例検討	レベル取得希望者	
	コミュニケーション	1 フィジカルアセスメントを習得しコミュニケーション能力の向上をめざす	1 精神科認定看護師講義 2 事例検討	レベル取得希望者	
	看護研究	1 日常の看護実践を研究的なアプローチによって取組むことができる 2 看護研究の過程を学び、研究として発表ができる 3 諸学会への発表ができる	1 研究の基本的な進め方 2 文献検索 3 研究計画書作成 4 倫理審査申請 5 論文のまとめ方 6 論文の発表	レベル I 以上	師長 主任
リーダーシップは修	チームリーダー（基本編）	チームリーダーの役割を知る	リーダーシップ論	チームリーダーを目指す人	師長 主任
	チームリーダー（実践編）	チームリーダーの役割を理解し自己の行動変容に繋げる	1 自部署の課題を明確にする 2 課題達成のための方策をグループワーク 3 実践報告会	チームリーダー	
	日々リーダー	日々リーダーの役割を理解し業務調整やマネジメントができる	1 役割チェックシート使用し自己を知る 2 日々リーダーの役割を学ぶ	これから日々リーダーを目指す人	
	ファシリテーション研修	ファシリテーターの役割を理解し実践する	1 ファシリテーション技術を習得する 2 研修生による研修の企画運営	レベル I 取得者またはレベル II を目指す人	

	開花研修	自己の課題に気づきキャリア開発に繋げることができる	1 自己のあるべき姿を明確にする 2 他部署での実習 3 実践報告会	レベル取得希望者	
	介護福祉士研修	1 KOMI 理論に基づき、個に沿った「生活過程を整える」介護介入を実践する 2 自立支援と介護負担軽減のための知識と技術を身につける	1 KOMI 理論を学び介護支援に活かす A 日程：事例中心の研修 B 日程：KOMI 理論講義 2 テクノエイドの知識を習得し、活用する技術を身につける	目標 1 A 日程：B 日程受講経験者 B 日程：全介護福祉士 目標 2：全職員	師長 主任
	中途採用者	1 病院・看護部理念・目標を理解し、当院の看護職員としての基本姿勢を理解する 2 自身の役割を理解し、積極的に業務に臨める	1 看護部概要 2 医療安全 3 感染管理 4 コンプライアンスほか	中途採用者	副看護部長 各職場長
	ナーシングアシスタント研修	1 看護職員としての自覚を持ち、必要な知識・技術・態度を身につける	1 医療制度の概要及び病院の機能と組織 2 看護補助業務の理解と基礎的な知識・技術 3 日常生活に関わる業務 4 守秘義務、個人情報の保護 5 医療安全と感染防止	すべての看護補助者	師長
	実地指導者会議	1 新人看護職員への基本的な知識・看護技術態度の教育的指導ができる 2 新人看護職員が職場へ順応できるように精神的支援をする 3 新人看護職員の夜勤導入基準を検討する 4 ローテーション、既卒者の部署における指導プログラムを立案し、実施及び評価ができる	1 実地指導者の役割を学び、実践する 2 看護の知識・技術・態度を指導する 3 メンタルサポートの学習・実践 4 夜勤導入基準を作成する 5 ローテーション、既卒者の各部署年間教育計画・チェックリストを作成する	実地指導者 教育担当者	師長 主任
	臨地指導者会議	1 臨地指導者として、実習を円滑に展開するための役割を理解し、行動できる 2 指導者間のつながりを密にし、情報交換を通して自己啓発を図る	1 実習指導計画に沿って臨地指導をおこなう 2 学生の自主性を向上させる実習環境を整えるため、指導体制を整えていく 3 研修会や情報交換会に参加し、自己啓発を図りながら、会議の中で情報を共有していく 4 学生アンケートの取り方の検討	臨地指導者	師長 主任
	介護福祉士キャリア支援会議	1 介護福祉士一人一人のキャリア開発を支援するため、厚生連介護福祉士キャリアラダーを活用した人材育成を進める。	1 介護福祉士キャリアラダーレベル別研修内容の見直し 2 キャリアラダー評価規準(Ⅲ、Ⅳ)の作成 3 キャリアラダーレベル認定審査会の開催 (新規審査 3月・再審査 9月3月)		師長 主任
	専門研修	1 看護の専門職として常に最善のケアを提供するために必要な知識・技術・態度	1 感染管理 2 脳卒中看護	研修により違うため、研修申し込み	教育委員会各担当 認定看護師ほか

	を身につける 2 専門職としての感性を磨き、倫理的判断能力を高める	3 循環器看護 4 認知症ケア 5 皮膚・排泄ケア 6 がん看護 7 呼吸管理 8 せん妄ケア 9 手術看護	用紙を確認のこと	
--	--	--	----------	--